

◎ 会員だより

いよいよ会計検査シーズンの到来です。他の自治体の情報を拝読し、検査のポイントを把握した上で、検査を乗り越えたいと思います。引き続き、「会計検査情報」を充実させていただきまますようお願い致します。 匿名希望（都道府県勤務、46）

当自治体でも自転車施策に力を入れ始めているので、8月号の表紙の金沢市のあゆみを参考にしたいです。 匿名希望

8月号は全建賞受賞事業が紹介されていましたが、自分が住む兵庫県の「六甲山系における大水害の伝承」が掲載されており、そのようなことが起こったことを知らなかったので興味深く読ませいただきました。 匿名希望

9月号の「新・担い手三法の解説」では、これまでの経緯や変更点が分かりやすく、理解が深まりました。発注者の責務として、公共工事の実施時期の平準化を図るために、必要に応じて繰越や債務負担の活用が明記されていますが、自治体の実情は、主旨が十分理解されておらず、紋切り型の繰越、債務負担の変更はダメという事務手続きの問題が多いと感じています。現場を見ずに机上だけの事務的な手続きや、法や基準等に記載された内容以外は全く考えてはいけないという短絡的な判断・指示にならないように願っています。 匿名希望

9月号を拝読しました。「新・担い手三法」の概要や改正の背景がよくわかりました。今後もタイムリーな業界情報を掲載してください。 西山 晶造（高速道路会社勤務、50）

「建設業を女性技術者がつなぐ」の記事は、非常に興味深い内容でした。スケールの大きい取組であり、女性のみならず男性にも女性活躍のための取組に対する理解が深まるといえます。 匿名希望（国土交通省本省勤務、28）

9月号の中で、「建設業を女性技術者がつなぐ」の記事が印象的でした。建設業界での女性の活躍はまだまだ認めてもらえていない気がしますが、今回の取り組みは女性が活躍する先駆けになったら良いと思います。当自治体も女性の土木技師、建築技師が各2名ずつしかいませんが、これからもっと増えていって、将来の街づくりに大きく貢献してもらいたいです。 匿名希望（市町村勤務、54）

9月号の「災害査定留意点」の記事が非常に若い技術者の参考になったのではないかと思います。 匿名希望（市町村勤務、50）

「地区連の頁」の若手技術者のコーナーを楽しみにしています。今月は、同じ東北の地で奮闘している2人からのコメントということで、やはり「東日本大震災」というフレーズが拝見されました。岩手県でも復旧・復興事業を引き続き行っているの、同じ東北エリア担当として、それぞれの場所で頑張ってもらいたいです。 佐藤 雄太（都道府県勤務、29）

9月号の「後輩技術者に向けたメッセージ」の紀伊半島大水害についての記事が参考になりました。この頃、私は、中学生でした。当時はすごい雨だとか、思っていませんでしたが、裏で多くの技師等が復旧及び対応のため苦労されたということに改めて実感しました。 匿名希望

表紙の写真が大きくなって楽しみです 匿名希望

河川事業を担当していた時、市町村管理の準用河川の現場で川幅が狭いところが多く、施工ヤードも限られてしまい、毎回工事の進め方で苦慮していました。限られた施工ヤードでの施工方法、工法等を工夫した経験のある方はいらっしゃいませんか？もしあれば概要等を「会員だより」のコーナーに投稿していただけないでしょうか？ 匿名希望（市町村勤務、50）

「第654回建設技術講習会（大津市）」で講演された「パネルディスカッション（新しい時代における公務員技術者の使命）」では、若手や先輩技術者の業務に対する取り組みや思いなどを知ることができてモチベーションが上がりました。他地区で開催される講習会でも行ってみたいのでしょうか。 匿名希望（都道府県勤務）

「第654回建設技術講習会（大津市）」では、最新の工事積算の動向やi-Constructionの取り組みの情報をインプットできて、充実した研修になりました。 匿名希望（市町村勤務）

「第654回建設技術講習会（山形市）」では、「受注者から見た建設生産システムの課題について」の講演が大変参考になりました。引き続きこれらの内容を盛り込んだ講演が聞きたいです。 匿名希望

建設技術講習会の講演の休憩時間に放映された「鬼怒川決壊 応急復旧工事」の動画が良かったです。 匿名希望

◎「会員だより」の投稿を募集

月刊「建設」に関する意見・感想・要望、その他の全建活動（建設技術講習会、伝承プロジェクト、公務員賠償責任保険等）に関する意見・感想・要望、業務上の悩み等をお寄せください。お寄せいただいた意見等は、今後の編集等の参考にさせていただきます。月刊「建設」の「会員だより」に掲載させていただいた場合は、クオカードを進呈いたします。詳細は全建HP上のバナーをクリックするか、下記のQRコードを読み取ってください。たくさんのご応募をお待ちしております。



一般社団法人全日本建設技術協会 事業課 峯脇・黒崎
TEL: 03-3585-4546 / e-mail: kensetsu@zenken.com